

学園聖句：「光の子らしく歩きなさい」 (エペソ人への手紙5章8節)

建学の精神 EST. 1935 (昭和10年) 創立81年

- ・キリスト教に基づく人格教育を行います。
- ・専門教科による職業教育を行い、有能な人材を育成します。
- ・自主独立の精神を養います。
- ・国際交流による国際理解教育を行います。

普通科

- 特進コース
- 普通コース
- 健康福祉コース
- 保育コース
- インターコース
- 一貫コース

看護科

- 看護科
- 看護専攻科

商業科

- 商業コース
- 美容専科コース
- 製菓衛生師コース

看護科

教育講演会

1月21日(土)、教育講演会がありました。講師に聖マリアンナ医科大学総括看護部長・ナースサポートセンター長の高橋恵先生をお迎えし、「看護のチカラ生きるを支える」と題して講演をして頂きました。講演の中で、がん患者のために看護学生が自ら自分の髪を提供し、かつらを作るボランティアに進んで参加され、生きるためのサポートを行っていることに触れ、患者様のために何ができるかを考える良い機会になりました。

講演中の高橋恵先生



保育コース

校外学習

2月8日(水)、1年生が「子育てふれあい交流プラザ」へ校外学習に行きました。北九州市の子育て支援についての取り組みを学ぶと共に保育士としての役割の重要性を考える時となりました。



健康福祉コース

特別講座

1月21日(土)、1・2年対象に特別講演会がありました。1年生は、日本ファンドレイジング協会の相浦圭太先生をお迎えし、フィランソロピー教育「寄付の教室」を行い、2年生は、筆談に用いるミニホワイトボードの作成をしました。



製菓衛生師コース

製パン実習

2月6日(月)～8日(水)の3日間、外部講師に武藤欣弥先生をお迎えし製パン実習がありました。1年生は本格的なパン作りに真剣な表情で取り組んでいました。生徒達は仕上がりにとても満足そうな表情で、中種法やストレート法による7種類のパンを作り上げました。

指導中の
武藤欣弥先生



特別講演会

1月20日(金)、就職内定者を対象に「社会人になるためのマナー」と題して講演会がありました。講師に、進路情報センター株式会社昭栄広報の田辺枝乃英先生をお迎えし、40人の内定者が研修に臨みました。



修学旅行

志賀高原 スキー教室

2月6日(月)～10日(金)までの5日間、高校2年生が長野へスキー実習に出かけました。毎年この時期に修学旅行を兼ねたスキー実習は、先生や友人とともに大自然の中で日頃経験することができない白銀の世界で、友情を深めお互いを思いやる心を育てる良い機会になりました。



最終日、餅をつきました。おいしかった！



善光寺に行ってきました。
信州そばおいしかった！



食事は
バイキング



修了証を頂きました。

「大膳堀川開削工事に着工 ④

堀川が完成すれば、灌漑用水として利用出来、子々孫々に至るまで、早魃で悩むことはない、百姓の喜びは大変なものでした。各工区の動員状況は詳らかではありませんが、中間村に伝えられる記録によると、近郊の百姓を一日平均百人を動員したと伝えています。各工区とも一日百人前後の動員が掛けられて工事が進められたと考えられますが、平坦地帯の第一工区と第三工区は、工事もやり易く、思ったよりも工事は進捗して、二年後の元和九年(1623)にはほとんど完成に近い状態だったと云います。しかし、第二工区の吉田村の工事ルートは困難を極めていました。宮の尾の貴船神社下から山間部分に工事が入りますと、掘っても掘っても土砂崩れを起こし、工事は遅々とし進まなくなります。土は砂地で脆く、時には土砂崩れによって怪我人が出たり、また下敷きになったりして、落命者が出たり、思わぬ事故が発生して、困難な状況が出てきます。難工事となった最大の原因は、この辺り一帯が砂岩層からなっていて、この砂岩層の上層部に粘土層が覆っていたと云う地質がその原因と云われています。大雨の時は雨水は地中にはしみこみにくく、折角掘った工事中の割り堀は大河をなして一気に流れる状態となり、跡形もなく、工事の跡は元の状態になってしまうという結果になって、工事は一向に進みませんでした。

小田弘之著書「草創期の黒田藩と栗山大膳」より

第67回(通算81回)卒業証書授与式

日時:平成29年3月3日(金)

午前10時 開式

場所:パターソンホール4F講堂

第46回専攻科卒業証書授与式

日時:平成29年3月7日(火)

午前10時 開式

場所:短期大学礼拝室

平成29年度新生・保護者説明会

日時:平成29年3月16日(木)

午後1時30分

場所:パターソンホール4F講堂